

漢方医学を通じて健康づくりをサポートし 日本の元気を創出する一翼を担いたい

代表 中谷 吉孝



大阪市西区にある『中谷安心堂漢方薬局』は、1912年創業の老舗漢方薬局。「より早く、より根治的に、より経済的に」をモットーに、漢方医学を通じて多くの人々の健康づくりをサポートしてきた実績を持つ。タレントのダンカン氏が、三代目である中谷代表にお話を伺った。

——『中谷安心堂漢方薬局』さんは長い歴史をお持ちだと伺いました。

当薬局は1912年、私の祖父がここ大阪市西区九条に創業しました。以来107年にわたって、漢方医学を通じて地域の皆様の「元気で長生き」を応援してきました。私共は「より早く、より根治的に、より経済的に」をモットーとしていまして。特に皮膚疾患（アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬、水虫、手湿疹など）、精神疾患（うつ症状、睡眠障害、統合失調症など）、泌尿器疾患（頻尿、夜間頻尿、尿もれなど）、婦人科疾患（更年期障害、冷え症）に注力。根治を目指す漢方薬の力でお客様に寄り添い、お悩みを解決するサポートをさせていただければと考え

ています。

——中谷代表は学業修了後、すぐに家業に入られて？

はい。ここで生まれ、父の背中を見て育ちましたから、小さいころから薬剤師になることを目指していました。薬科大学に進学後は、生薬学教室で様々な症状を持つモデルマウスに漢方薬を投与し、その効果について研究。漢方に関するセミナーなども積極的に受講し、漢方の知識を蓄積しました。それから薬剤師免許を取得し、すぐにこちらでキャリアを積むようになったんです。

——こちらは商店街の中にありますし、気軽に相談できそうですね。

ええ。ご家族皆さんで通って下さるお客様や、外国のお客様も来店して下さいます。「身近な漢方薬局」として長くご愛顧していただいていることは嬉しい限りですね。先日は、アトピー性皮膚炎に悩むご息を持つお母様が相談に来られましたね。長年ステロイド剤のみで治療していたのですが、症状は一進一退を繰り返すばかり。そんな時、当薬局のホームページを通じて私共の考え方に共感していただき、来店して下さったんです。

——その方に対して代表は漢方でどのようなアプローチを？

私は、アトピー性皮膚炎は“身体に溜まった毒素を皮膚で燃焼処理している状態”だと考えていましてね。ですから、漢方薬で迅速に解毒・排毒することが必要なんです。ただ、どのような漢方薬を使用するか、何を併用するかは一人ひとり異なります。その方に合わせた漢方薬を処方したことで症状が改善し、とても喜んでいただきました。

——アトピー性皮膚炎に悩む方は多いでしょうし、代表が担われている役割は大きいですね。最後に、今後の展望を。

漢方で症状を治すだけでなく、「病気になる身体づくり」をサポートし、健康寿命の延伸につなげていきたいですね。「漢方医学で日本を元気にする」——それが私の目標です。

(2019年6月取材)



『中谷安心堂漢方薬局』さんでは、“漢方相談したいが、来店する時間がない”といった声や、遠方の顧客のニーズに応じてスカイプを活用した漢方相談を実施しているそう。漢方について少しでも気になることがあれば、気軽に相談してみしてほしいですね。きっと力になってもらえるはずですよ」

interviewer：ダンカン

中谷安心堂漢方薬局

大阪府大阪市西区九条 2-15-15

URL：https://www.kanpou-nakatani.com/